

消化器肝臓内科に通院中の患者さんまたは通院歴のある方へ (臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、診療情報を使って行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省・経済産業省の「人を対象とした生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされております。なお、この臨床研究は関西医大附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、研究方法の科学性、倫理性や患者さんの人権が守られていることが確認され、研究機関の長の許可を受けています。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

《研究課題名》 炎症性腸管障害の診断・治療の効果予測因子に関する検討

《研究機関名・研究責任者》 関西医科大学附属病院・消化器肝臓内科 講師 深田憲将

《研究の目的》 炎症性腸管障害の診断と治療の短期成績、長期成績を明らかにすること

《研究期間》 2022 年 9 月 2 日～2027 年 12 月 31 日

《研究の方法》

●対象となる患者さん

2006 年 1 月 7 日から 2027 年 3 月 31 日の間に炎症性腸管障害あるいは疑いのため消化器肝臓内科で診療を行った方

●研究に用いる情報の種類

情報：年齢、性別、内服薬、既往歴、家族歴などの診療情報のほか、身体所見や排便回数などの臨床症状、検査結果（血液検査、消化器内視鏡検査、X 線画像検査、病理検査など）、診断名、治療薬、治療経過、治療薬による有害事象等の診療後に得られた情報など

《この研究に関する情報の提供について》

この研究に関して、研究計画書や研究に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

《この研究での診療情報等の取扱い》

お預かりした診療情報等には、患者さんの氏名や住所などが特定できないように安全管理措置を講じたうえで取扱っています。

《本研究の資金源・利益相反について》

この研究は外部の企業等からの資金の提供は受けておらず、研究者が企業等から独立して計画して実施しているものです。したがって、研究結果および解析等に影響を及ぼすことは無く、患者さんの不利益につながることはありません。また、研究の分担研究者は、当該企業から講演料を受けています。これらのことについては自己申告し、「学校法人関西医科大学利益相反マネジメントに関する規程」に従い、利益相反マネジメント委員会において、審査・承認をされています。資金提供者等の利益や意向に影響されることなく、本研究を公正かつ適正に実施致します。

* 上記の研究に利用することをご了解いただけない場合は以下にご連絡ください。

《問い合わせ先》

関西医科大学附属病院 消化器肝臓内科 担当医師 講師 深田憲将

大阪府枚方市新町 2 - 3 - 1

電話 072-804-0101 (代表) FAX 072-804-2524

関西医科大学総合医療センター 消化器肝臓内科 教授 島谷昌明

大阪府守口市文園町 10 - 15

電話 06 - 6992 - 1001 (代表) FAX: 06-6993-9677

関西医科大学香里病院 内科 教授 高岡亮
〒572-8551 大阪府寝屋川市香本通町8番45号
電話 072-832-5321